



5年 鎌足和紙づくり ~地域の伝承の技を学ぶ~

19日(金)、5年生がかたくり館を訪れ、小山田の鎌足地区に伝わる「鎌足和紙づくり体験」をしてきました。アドバイスやお手伝いをもらいながら紙すきをしました。道具の簀(す)と桁(けた)を何度も揺らしながらがんばりました。簡単にできるはずはないのですが、感想を聞くと「少しずつ紙のようにかたまっていく様子がおもしろかった。楽しくできた」と笑顔で話してくれました。

子どもたちは、今回すいた鎌足和紙で習字作品を仕上げ、かたくり館へ届ける予定です。ちなみに西明寺中学校では、3年生が自分で紙すきをして和紙を作り、それが卒業証書になるのだそうですね。

伝統の技のすごさや手作りの大変さ、そしてそのすばらしさを感じつつ、地域で伝承されているものの大切さを学ぶ貴重な体験ができました。ご指導、ご協力に感謝します。ありがとうございました。



鎌足和紙について

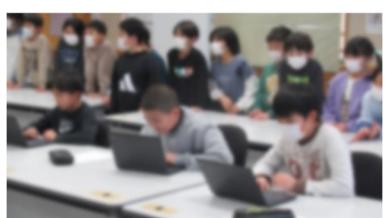
江戸時代が始まりと言われています。角館「佐竹北家日記（1674年～1892年のことが綴られた日記）」や「花葉集（佐竹義文が植物を押し花にまとめたもの）」に使われていて、200年近く年数を経ても虫食いなどの損傷がほとんどない和紙です。明治時代の中頃で途絶えてしまったのですが、平成11年に地域の皆さんの活動によって復活しました。原料の「こうぞ」は地域で栽培したものを使い、収穫から皮はぎ・纖維の分離などを共同で作業しているそうです。

3年 クラブ見学 ~来年はどのクラブに入る?~

同じ日、4~6年生のクラブ活動に合わせて、3年生がクラブ見学をしました。

西明寺小学校には、スポーツ、パソコン、手作り・造形、科学、室内遊び・ゲームの5つのクラブがあり、普段の授業よりも長い60分の時間を確保し、年間約10回、計画されています。3年生は、担任の案内で説明を聞きながら、その5つの活動の様子を見て回りました。

「スライムづくりをしている科学クラブが楽しそうだった」「タブレットできれいな年賀状をつくっていてすごい」「スポーツクラブでは、みんなが仲良くバドミントンをしていた。来年はこのクラブに入ってみたい」というように、様々な感想をもちながら、来年度新しく始まる活動に期待を膨らませていました。



スキー教室閉講式の時間短縮について どうかご理解ください！

冬休み明けには子どもたちが楽しみにしているスキー教室があります。今年度も、上学年は2回、下学年は1回の実施です。安全で楽しいスキー教室にするには、お家の方々のご協力は不可欠です。お忙しいところ申し訳ありませんがどうかよろしくお願いします。さてその閉講式では、例年、各学年の子どもたちがお礼の言葉を述べる場面がありましたが、今年度は内容を簡略化し、スキー実技の時間をより多く確保したいと思います。子どもたちの感想や感謝の気持ちは、後日お手紙にてお伝えしますので、ご理解いただければ幸いです。



笑顔西広 友達のパフォーマンスに、拍手と歓声！

23日(火)、24日(水)の昼休み、広報委員会主催「くりっこライブステージ」が交流ホールで開かれました。なわとび、歌、ナルトダンス、昔話、ピアノ演奏などで大盛り上がりでした。
出演してくれた皆さん、ありがとうございました！



くりっこたちの活躍紹介 がんばった！おめでとう！

○第9回タミヤスポーツ杯フットサル大会U12の部 12月7日

準優勝 FC角館セレジエスタJr. (6年 K.T.さん所属)